

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 3 区分
【発行日】平成 18 年 7 月 13 日 (2006.7.13)

【公開番号】特開 2004-346276 (P2004-346276A)
【公開日】平成 16 年 12 月 9 日 (2004.12.9)
【年通号数】公開・登録公報 2004-048
【出願番号】特願 2003-147745 (P2003-147745)
【国際特許分類】

C 0 8 J 3/12 (2006.01)

C 0 8 L 27/18 (2006.01)

C 0 8 L 101/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 J 3/12 C E W Z

C 0 8 L 27/18

C 0 8 L 101/00

【手続補正書】
【提出日】平成 18 年 5 月 26 日 (2006.5.26)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 溶媒中で、ポリテトラフルオロエチレン (A) 粒子と、前記溶媒中に分散している際のポリテトラフルオロエチレン (A) 粒子の表面電荷と反対の表面電荷を有する熱可塑性 (共) 重合体 (B) 粒子とを混合して、

ポリテトラフルオロエチレン (A) 粒子および熱可塑性 (共) 重合体 (B) 粒子を凝集させる凝集工程を有することを特徴とする熱可塑性樹脂用改質剤の製造方法。

【請求項 2】 請求項 1 に記載の熱可塑性樹脂用改質剤の製造方法で製造されたことを特徴とする熱可塑性樹脂用改質剤。

【請求項 3】 ポリテトラフルオロエチレン (A) と熱可塑性 (共) 重合体 (B) との合計を 100 質量%とした場合、ポリテトラフルオロエチレン (A) の含有量が 60 ~ 95 質量%であることを特徴とする請求項 2 に記載の熱可塑性樹脂用改質剤。

【請求項 4】 請求項 2 または 3 に記載の熱可塑性樹脂用改質剤を含有することを特徴とする熱可塑性樹脂組成物。